

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 株式会社 JFEサンソセンター			住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 721-0931 広島県福山市鋼町1番地		
本票作成	部署名：技術課						
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業				
事業の概要	酸素、窒素、アルゴン、その他の工業ガス並びに医薬品の製造販売						
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地		
	①	倉敷工場			倉敷市水島川崎通1丁目		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)						

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 8 年度 ( 3 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 3.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満	
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 8 年度)						
	589,870 t CO <sub>2</sub>			572,174 t CO <sub>2</sub>						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	倉敷工場			589,870 t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量(単位：百万Nm <sup>3</sup> )	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		242.147 t CO <sub>2</sub> / ( 百万Nm <sup>3</sup> )	234.883 t CO <sub>2</sub> / ( 百万Nm <sup>3</sup> )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況	圧縮ガス・液化ガス製造業 (その他事業者)	0.157kl/千Nm <sup>3</sup> 以下	0.136	115.4

【目標削減率設定の基本的な考え方】

製造管理基準の変更、設備更新等によるエネルギー効率の向上などにより、省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス排出削減に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

工場長をトップとした提案委員会等による改善管理体制のもと、環境改善を推進。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
倉敷工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・14号空気分離装置DCSソフト改造(中圧酸素最大モード)による動力エネルギー削減(2019年, 176kL/年≒596tCO2/年)</li> <li>・13/14号空気分離装置のMS塔使用蒸気量の最適化(2020年, 1, 618kL/年≒4023tCO2/年)</li> <li>・13/14号空気分離装置DCSソフト改造(アルゴン採取時ET電力回収量増加)による動力エネルギー削減(2021年, 600kL/年≒2032tCO2/年)</li> <li>・冬期における10号空気分離装置付属冷凍機運転台数最適化(2022年, 106kL/年≒359tCO2/年)</li> <li>・冬期における12号空気分離装置付属冷凍機運転台数最適化(2023年, 117kL/年≒396tCO2/年)</li> <li>・アルゴン送給設備の増設による13/14号空気分離装置の消費電力の削減(2023年, 99kL/年≒335tCO2/年)</li> <li>・13号空気分離装置DCSソフト改造(中圧酸素最大モード)による動力エネルギー削減(2023年, 176kL/年≒596tCO2/年)</li> </ul>

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
倉敷工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春秋期における10号空気分離装置付属冷凍機運転台数最適化(2025年, 58kL/年≒196tCO2/年)</li> <li>・データ収集システムを用いた空気分離装置の運転最適化(2026年, 868kL/年≒2, 940tCO2/年)</li> <li>・10/11/12号空気分離装置における加温ガス種の変更による圧縮機電力の削減(2025年, 210kL/年≒711tCO2/年)</li> </ul>

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

令和7年8月以下修正  
 ・削減目標\_目標削減率を実態に合わせるため5%→3%に変更  
 ・原単位当たり排出量\_基準年度, 目標年度の数値を修正  
 ・温室効果ガス排出量\_基準